

ご支援の皆様

御礼とご報告

このたびは、東日本大震災・津波被災に対する援助活動へご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

お蔭様にて、皆様の温かい御心とともに援助物資を岩手県の被災地へお届けすることができました。

ついては、下記のとおりご報告申し上げます。

本会は引き続き、微力ではありますが無理のない範囲で援助活動を行いたいと考えております。

今後ともご協力ご支援を賜れば幸いに存じます。

まずは略儀ながら、御礼とご報告を申し上げます。

記

3月17日（木） 県災害対策本部（県総務部防災消防課内）に申し入れ、自衛隊第9師団浪館駐屯地にペットフード、動物用バスタオルなどを搬入し、岩手県に送る。

東奥日報夕刊ミニガイドに「被災した犬・ねこ一時預りボランティア募集」の広告を掲載。24名から協力申し入れ（本会会員除く、3月30日現在）

3月23日（水） 同上ルートで援助物資（衣類、シューズ、バッグ、座布団など）を、岩手県に送る。

3月25日（金） 岩手県獣医師会宮古支会に援助物資（ペットフード）を届け、宮古市内のグリーン動物病院、アトム動物病院で状況を聞き取り。

大槌町まで行き、被災状況を把握。

3月29日（火） 大槌町臨時役場（同町中央公民館内）に援助物資（毛布、衣類、バッグ、シューズ、紙製皿・コップ、ウェットティッシュ、ペットフードなど）を直接搬送し、届ける。

以上

2011年3月30日

ワンニャンを愛する会

世話人代表 敦賀 秀男

※なお、本会の被災した犬・ねこ一時引取り、被災地への支援活動等については「ワンニャンの広場掲示板」wannyan12.orgでもご報告申し上げます。



宮古市郊外国道 45 号線沿い



くの字型に脱線した機関車(山田線)



壊滅した集落(山田町、三陸道路高架橋から)



橋脚だけが残された(大槌川)



河岸の破壊された建物(大槌町)



津波で流された時計



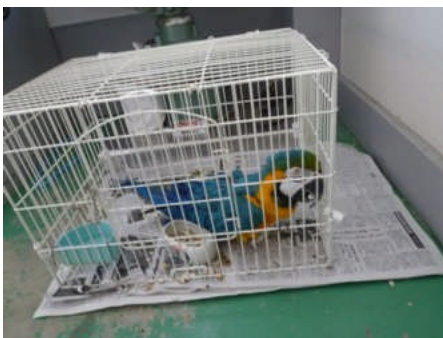
廃墟となった町並み



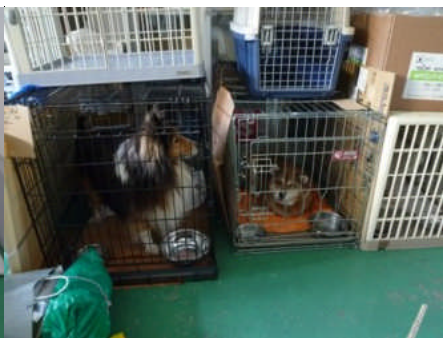
破壊された中心部の店舗



津波は沢を駆け上がった



保護されたオウム(宮古市の動物病院)



動物病院に避難していた犬 01(前同)



動物病院に避難していた犬 02(前同)



寄せられた支援物資(大槌町臨時役場)



ロンちゃん(大槌町中央公民館の避難所)



ムムちゃん(前同)